

女子同窓生2万人突破

西南ゆりの会会長 渋田壽子



西南学院大学は、昭和二十四年（一九四九年）の開学以来男女共学で、もともと他の大学に較べ女子学生の多い大学ではありました。卒業生をとつても、総数六万三千人中一万八千人が女子で、二八%を占めるに至り、在学生と合わせると二万人を超える様になりました。

となると当然のことながら、西南学院大学の未来は女子の活躍いかんにかかっていると言つても過言ではない状況にあり、西南ゆりの会としても、女子同窓生のネットワークをより広げ、より強いものにするため、一大イベントとして講演会を開催することにしました。

西南にふさわしいキーワードは、「国際交流」。親しみやすい講師をと、役員一同いろいろ検討しましたが、現

都市だ。中でも、女性が元気で輝いている」とこの頃よく言われます。西南の女性よ、さらに美しく元気で輝きましょう。

5号

西南学院大学女子同窓会
(西南ゆりの会) 機関誌
1997年9月1日発行
発行人 渋田壽子
福岡市早良区西新6-2-92
西南学院大学同窓会内

在、NHKの朝の連ドラ「あぐり」で、あぐりの夫役を演じ、女性の人気をさらつてゐる狂言師『野村萬斎氏』に決まりました。

第12回「秋のつどい」ごあんない

母校教授による公開講座として始めた「秋のつどい」も12回目を迎えることになりました。

今年は、女子同窓生二万人突破を記念して、左記のとおり講演会を開催します。若い人たちや、勤め帰りの人たち、そして西南生以外の一般の方にも来ていただきたいと思い、平日の夜を選んで交通の便のいい天神で開催することになりました。

多数のご参加をお待ちしています。

記

う英語のテキストを作り、日本大使館でレクチャーをした彼、英語での講演もできらりますが、今回は日本語でしていただきます。

講演会
会場 アクロス福岡(B2F)
日時 平成九年九月三十日(火)
午後六時~七時三〇分
(開場五時三〇分)

講師 野村萬斎氏(和泉流狂言師)
テーマ 『狂言の醍醐味』
入場料 一、五〇〇円

【国際交流は自國文化の理解から】

講演会終了後、午後八時より会場を移し、内輪の懇親会をいたします。時間の許されの方は、こちらにもご参加下さい(会費三、〇〇〇円)。

幅広い教養と豊かな経験

児童教育部長 磯

望

学部は今!

「児童教育学科」

本質を直観できる経験と洞察力とが必要になりました。

情報処理技術も習得

今、児童教育学科の学生は、西南学院の中でも最も多くの科目を学び、最も早く教育実習という形で社会に参加する経験を積み、大学教員の多くがまだ使いこなせないでいる情報処理技術を習得し、演習発表会と卒業論文作成で発表や表現方法が鍛えられ、さらに課外活動やボランティア活動にも活躍しています。その上で全学の中で留年数も最も少ない頼もししい学生達ですが、それでも青年期の悩みもしっかりと抱えて成長しつつあります。



学生を指導中の磯先生(中央)

一般企業へも進出
今的学生達の卒業後の就職先を見て

みると、保育者や教員となる学生は

就職希望者の四分の一程度しかおりま

せん。このものの数が減少し、小学校の

教員採用数が激減しているため、なか

ら、人が入らしく生きるための生き

ることができるのでないかと考えています。

未来を見つめて

児童教育は今日に見える成果よりも、十年、二十年先をつくることが大切でしよう。そのころには教育を受けた当人は、その影響をすっかり忘れていることでしょう。そのような教育に携わる人には、目先のことだけではなく、未来を見つめる意志と倫理性も要求されると思います。大学では形式的に近い知識しか教えることができないかもしれません。しかし、今まだ見えないものが未来を創るという期待は、信仰に近いものがあります。

次の児童教育学科の歩みとして今大学院を作ることを考え始めています。幼稚や児童の教育現場に、専門教育をじっくりと受けた研究能力もある学生を送り出し、また社会人の再教育の場としても活用したいと願っています。夢の実現には困難が伴いますが、学科と学生の未来を創り出す作業への女子同窓会の応援も心から期待しています。

なか希望通りにはいかない現実があります。けれども学生たちは一般企業への就職では、それぞれ努力してよい成

果を示しています。大学では一般企業

※人事異動により、七月一日から磯先生の後任

として、松永裕二教授が就任されています。

文学部児童教育学科は、一九四〇年に西南保母学院として発足し、一九四四年に福岡保育専攻学校に名称変更、一九五〇年に西南学院大学短期大学部児童教育科となり、一九七四年に西南学院大学児童教育学科となって現在に至っています。四年制大学に移管されてから二十三年、それ以前の児童教育者養成校としての期間を合わせると五十七年を経たことになります。

児童教育学科は、一九八五年に小学校教員免許課程を設けてから、男子学生の入学、教員構成の変化など、教育者養成の目的も方法も大きく変化しました。保育者養成のための教育は、人間として生きるための最も基本となる感性をのばす教育とこどもを育てるため必要な技術がその中心にありました。これに加えて小学校教育では、全ての教科にわたる広い知識と、物事の

二度目の海外生活

夫の仕事の都合で、ドバイに来て、早や二年二ヶ月が過ぎました。長男だけを日本に残し、娘二人と息子一人を連れての二度目の海外生活です。

週一回の日本人会婦人有志によるお茶の会から帰つてみますと、二女（紘子）が電話の前に座りこんでいます。

英語ですから、相手はイラン人のお友だちなのでしょう。そう思つて自室

に入ろうとすると、「お母さんと代わるね。サアちゃんから」と、私に受話器を差し

出します。

長女（楳子）がイギリスに出て間もなく

八か月です。二人とも十五年前のケニア・ナイロビの時代（幼稚園時代）によく戻り？、英語での会話を楽しめるようになつてきたようです。娘二人はそれぞれに高校生活を楽しみ、ケニアで生まれた下の息子（正脩）は夫の勤める日本本人学校の中学二年生です。

夏は五〇度の暑さ

ドバイの気候は大きく二つに分けられます。今、五月。ドバイはゆつたりと酷暑の夏に向かっています。七月・



八月には、百葉箱で四五度。外気は五〇度を越えるのではないでしようか。

十月になると、さすがの暑さもぐっと下がり始め、学校の体育の授業も砂漠？の運動場で行われるようになります。

八月には、百葉箱で四五度。外気は五〇度を越えるのではないでしようか。十月になると、さすがの暑さもぐっと下がり始め、学校の体育の授業も砂漠？の運動場で行われるようになります。

ラブ地域は勿論、ヨーロッパ、特にロシアからやつてくる買い物客をただで帰さない観光・レジャーの施設も随分整っています。らくだレースや競馬、砂漠ツアーや各種のマリーンス

ドバイより

井戸 幸子
(外英69期)

サラマレー・コン(こんにちは)

月・二月の冷え込

みは、「もしかし

たら、雪が降るん

じやない」という

ジョークを無視し

かねる状況です。



ドバイ博物館で

ブランド商品

ガソリンは一ガ

ロン三十数円。産

を日本に輸出しているこのアラブ首長国連邦。私が住んでいるのは、その七つの連邦構成国の中の一つのドバイです。

ドバイには石油の他にもう一つの中継貿易という顔があります。そして、アラブ地区の先生方がお酒に苦労な

ボーッ。目映いばかりのゴールドステーク、世界各地の有名ブランド商品が、「中東」とか「アラブ」という規模のビルの中に溢れています。

私は今からスーク（市場）に出掛け

て、夕食の材料を見繕つてきます。冬場

は、イカやカツオが出ています。冬場のエビやシャコは身が締まり、マグロ

やブリは刺身で戴きます。野菜や果物

も不自由はしません。皆様も、機会が

ありますたらお出掛けください。

会員の皆様のご健康を祈念しつつ、

マアーツサラーム！（さよなら）

支える國
外国人労働者

『友だち家族

—ペウラの園

(いのちのことば社刊)



孤独な老後をいかに豊かに生きるか—

この切実な問題に対してもなされた一つの試み。福岡市早良区にある「ペウラの園」では平均年令八十才を超えた女性六名が友達家族として、共同生活を実現しています。

現代の日本が直面している高齢化社会での新しい選択肢の一つかもしれません。

老いて共に暮らす秘訣をメンバーの一人。

人は「お互いがおらかでいよう」ということです。お互いが自分の弱さも相手の弱さも知つて、それを受け入れ合う、補い合うということなんですね」と文中で語っています。

さつているというのに、夫は毎日たらふく飲んでいます。「アラブ」の匂いが希薄なロゴブロックの国です。

【豊富な海の幸】

自分の足でしつかり歩く自分の目でき
ちんと見る。それゆえにハンサムな女性。

——今、一番楽しいことは?

今回は、九州内の二校の私立大学で新しい分野の学問(情報処理概論・会計学等)の教鞭をとつておられる磯保芳さんの登場です。

——西南で学んでよかつたことは?

3年次に財務管理論を取った際、先生が当時最先端の理論を、熱心に教示して下さり、その学問にすこぶる興味を持てたことです。また、西南大は九州の文系の私学の中では、早くから情報処理教育に力を入れていました。その特別講座を受けることがで

HANDSOME WOMAN —⑥



いそまた 磯保 芳さん

(商学部商学科83期、
経営学研究科博士課程終了)

常勤になつていること(希望)。非常勤講師の生活は苦しいものです。研究の為、本を買いたいのですが、もう一つ、後々アメリカに行つた時に改めて感謝することになるのですが、南部バブテスト派のキリスト教精神にふれたことです。主人(西南大81期)の仕事でテキサス州ヒューストンに在住していた時、教会の方やペイラー大学(西南大と姉妹校)出身の方々と出会い、彼らが皆西南大をよく知つていてくれたおかげですぐ友人になることができました。また、アメリカでは、新しい住民を歓迎するクラブや様々な趣味の会があるのですが、キリスト教精神がベースになっているの

で、人も地域にも溶け込み易かつたですね。

——西南で学んでよかつたことは?

若い学生さんとのふれ合いです。今的学生さんは大事にされているから、素直で、まじめで、ナイーブです。つたない知識、技能ですが一生懸命彼らに渡す努力をすれば、キッチンと答えを出してくれます。この受け渡し役が今、楽しくてしようがないです。私自身もこのことによつて触発され、いくわけですから、大事な有難い仕事というか、役割をさせてもらつていると感謝の日々です。

——10年後のあなたは?

何卒事情ご質問の上、本年もカンパを切にお願いする次第です。お志のある方は同封の振替用紙で一口千円(何口でも)お振り込み下さるようお願い申し上げます。なお、昨年度カンパンして頂いた方のお名前を感謝とともに記させていただきます。万一手違いのためにお名前が洩れている方がいらっしゃいましたら、お手数でもご一報下さいますようお願いいたします。

(会長 渡田壽子)

青山容子、安西忍、伊藤麗子、石川幸子、石神美代子、岩尾豊子、上ノ土晴代、内海昌子、浦部ミドリ、占部睦子、大澤節子、太田陽子、岡部葉子、岡村裕美、小河恭子、嘉村理実、川久保節子、河内光子、神田幸子、木村多美子、木村陽子、草場久子、串崎尚、楠原町、倉智浩子、桑野綾子、古賀和子、小金井志保子、後藤活子、佐々木宏子、柴田朝子、渡辻壽子、末松和子、白井紘子、白石浩子、新銅和江、染谷多美子、高野かおり、高場正子、高山和代、田代貞枝、田村明美、立山遼子、塚野恵美子、寺嶋佳都子、土井光子、中里利子、中島初子、中野和子、中野茂代、中山孝代、西村淳子、野口儀、野副信子、蓮尾誠子、羽根田寛子、原岡晴子、菱沼繁子、深堀秀子、藤井智子、藤沢侑子、藤原緑、藤原良一、星子孝枝、水城啓子、嶺妙子、宮崎朝子、宮原三知子、森憲子、森純子、矢野多美恵、山口秀子、山崎美知子、山本和恵、吉武美智子、和田晶子、渡辺由美

カンパンのお礼とお願い

昨年度も多くの方々からカンパンを頂きました。学院創立八十年周年記念行事の協賛金、その他通信費の一部に使わせていただきました。

当会はいわゆる固定の会費徴収を行わず学院同窓会からの補助金(年額四十万円)で運営されています。経常の活動費、秋のつどいやミニサロン等の行事関係、白ゆりの制作費、郵送費等補助金だけではとうていまかないきれない現状です。

皆さまからのカンパンのおかげでこうした活動が続いていることを思い、ここにあらためて厚くお礼を申し上げます。

皆さまからのカンパンのおかげでこうした活動が続いていることを思い、ここにあらためて厚くお礼を申し上げます。

皆さまからのカンパンのおかげでこうした活動が続いていることを思い、ここにあらためて厚くお礼を申し上げます。

C・K・ドージャー先生 ゆかりの地を訪ねての旅

再募集

昨日、西南ゆりの会十周年記念行事の一環として西南学院大学のルーツを訪ねる研修旅行を企画しましたが、都合により一年延期することになりましたのでお知らせいたします。旅行の日程や内容はほぼ変更なく、下記の通りです。

期間は平成十年六月十八日（木）～六月二五日（木）の六泊八日の予定です。先ずサンフランシスコに飛び、車でサンノゼへ向かいます。当地では、西南ゆりの会にご尽力戴いております、河野勤さん（西南大OB八十八才）を訪ねます。その後、アトランタを中心、ドージャー先生の母校のメーコン市にあるマーサー大学を訪問し、洗礼を受けられたゲインズヴィルの第一バプテスト教会の日曜礼拝に出席いたします。アトランタの観光を済ませた後、一路東海岸のニューヨークでは観光を含めた終日自由

院・田舎までご遠慮なくお問い合わせ下さい。（文責・野副信子）

お忙しい日々をお過ごしの事と存じますが、ひと時を日頃の雑事から離れノスタルジーに浸るのもいいものではないでしょうか。是非、皆様のご参加をお待ちいたしております。詳細については梓書



マーサー大学

由行動でショッピングなど楽しんで戴きます。

アメリカに行かれた方が多いと思いますが、今回の企画は一般的な観光旅行とは一味違った主旨を目的としておりますので、今まで経験したことのないアメリカの側面を垣間見る事ができるので、と自負しております。費用が約三三万円でその内三万円程度ゆりの会から補助させて戴く予定です。

「C. K. ドージャー先生ゆかりの地を訪ねて」行程／予定

JTB福岡支店

日次	月日(曜) DATE	地名 CITY	現地時刻 TIME	交通機関 CR	スケジュール SCHEDULE	食事	宿泊地 HOTEL
1	6/18 (木)	福岡 関西空港 サンフランシスコ	14:50 15:50 18:00 11:40	JL 324 UA 810 専用車	福岡発 大阪着、国際線乗換え 大阪発 サンフランシスコ着 到着後、専用車にてサンノゼへ河野氏を表敬訪問、ホテル移動	昼：○ 夕：○	サンフランシスコ
2	6/19 (金)	サンフランシスコ アトランタ	13:40 21:17	UA1496 専用車	午前、サンフランシスコ市内観光後、空港へサンフランシスコ発 アトランタ到着後、ホテルへ	朝：○ 昼：○ 夕：○	アトランタ
3	6/20 (土)	アトランタ メーコン ゲインズヴィル		専用車	専用車にてメーコンへ 午前：マーサー大学訪問（片道20km） 午後：ゲインズヴィル移動	朝：○ 昼：○ 夕：○	ゲインズヴィル
4	6/21 (日)	ゲインズヴィル アトランタ		専用車	午前：第一バプテスト教会にて礼拝 午後：アトランタへ移動、半日市内観光後、ホテルへ	朝：○ 昼：○ 夕：○	アトランタ
5	6/22 (月)	アトランタ ニューヨーク	10:30 12:40	DL 512	アトランタ発 ニューヨーク着、専用車にて市内観光後、ホテルへ	朝：○ 昼：○ 夕：○	ニューヨーク
6	6/23 (火)	ニューヨーク			終日：自由行動	朝：○ 昼：○ 夕：○	ニューヨーク
7	6/24 (水)	ニューヨーク	12:15	UA 801	ホテルから空港へ、出国手続 ニューヨーク発	朝：○ 昼：○ 夕：機内	
8	6/25 (木)	成田空港 福岡空港	15:05 19:10 21:00	JL 385	成田着、入国手続、国内線乗換え 成田発 福岡着、解散	朝：機内	

ご注意：発着時間、交通機関は変更になることがあります
ご案内：UA/ユナイテッド航空、DL/デルタ航空、JL/日本航空

諏訪 潤子（児教58期）

私達卒業生も、今年還暦を迎える者もいて、皆職場を離れ、それぞれの人生を歩む転機に立っています。同期生をつないで、助け合つて神の加護のもと、一日一日を大切に過ごしていかなくてはないと、心新たに思ったことをしました。

森口 由香里

（法81期）

いつも「白ゆり」を懐しく拝読しております。

今回は、子供の学校の役員で知り合つた後輩を是非誘つて、いっしょに懐しいひと時を過ごしたいと思っております。

永島 和子

（児教81期）

「白ゆり」の会報を読ませていただけて、思わず頭の中は学生時代になってしまいます。

二年半後に、大学創立五十周年を迎えるのですが、皆様、各界で御活躍のようすで嬉しいです。

私も子供達がもう少し成長しましたら、是非参加させていただきたいと思ひます。

辻川 一恵（商86期）

主人の転勤で宮崎へ来て早や五年が過ぎました。主人は高校が修猷館だつたせいで（大学は違いますが）、西新の街は、私との共通の話題のひとつです。

福岡へ戻ることができましたら、是非思い出の街西新を二人で散歩してみたいと思っています。

染谷 多美子（英文71期）

久しぶりに会報「白ゆり」が届き懐しく読ませていただきました。学生時代バイブルクラスで大変お世話になつたグレーヴス先生のお元気そうなお姿を、写真を通して拝見できて感謝しております。

亀永 美智子（英文72期）

ポストから取り出したピンクページ

ユの封筒は、やはり「西南白ゆりの会」

からのご案内です。今年も「秋のつどい」の時期なのですね。一年があつという間に過ぎて、月日のたつのが早くなるばかりです。

L・K・シート先生には、キリスト教を教えていただいたので、講演が楽しみです。

学生時代を思い出して同級生と一緒に参加し、あの頃に戻つてみたいと思います。

永遠の友情を願つて

放送研究会創設30周年記念



69期の有志によって発足した西南学院大学放送研究会（SBC）は、今年でなんと三十周年を迎えました。親子ほど年の違う先輩、後輩を交えてのO.B.会は、

三月二十日西鉄ソラリアホテルで開かれ、約一三〇人が一堂に会しました。顧問の泉マスコ先生をお招きして、大部分（O.B.S.）の西村敏雄アナの司会で、会は和やかな雰囲気で始まり、各期ごとにステージにあがつて、それぞれユニークな紹介があり、手作りのスタジオや番組制作の苦労話など思い出話を花がさきました。同じ目標にむかって、同じ時を共有した仲間達の永遠の友情を感じた集まりでした。

（文責・河内光子）

シート院長先生の「男尊女卑から男尊女尊へのご講演は垂涎するほど」のテーマで、飛んで行きたい気持ですが、都合で参加できません。催しのご盛況と西南ゆりの会の末長いご発展をお祈り申し上げます。

藤井 智子（外英70期）

この夏、佐世保から転居いたしました。主人も最終配置ですので、無事に停年の日を迎えることができるようになつて、週末には田舎の家での生活を楽しんでおりました。都会の生活に疲れた家族、友人、知人がほつと氣を休めることができます。将来作りたいと、主人と話しています。いい空気と水と草花とかわいい動物たちがおもてなしです。

河内 光子（英文69期）

福岡から直行便で五時間五〇分。そこは花と緑の楽園シンガポール。

はつきりいって、アジアにはあまり興味のなかつた私、三十年來の親友に誘われて、すぐ行く気になつた私、さつくバスボートをとり、主人には事後報告。息子達も育ち上がり、母親も元気なうちにと長期休暇をもらつて出立ち並ぶ高層ビル、緑豊かな公園、

街を行き交う人は、インド系、中国系、マレイ系、アラブ系、etc。多国籍の顔ぶれ。どれも、とても刺激的。こは、アジアの十字路といった感じ。

モームゆかりのラッフルズホテルで、ハイティーを楽しみ、珍しいトロピカルフルーツに舌づみをうち、デイナークルーズでは、ライトアップされたマーライオンの夜の顔を見て、考えたことは、私は、日本という国に生まれ育つて幸せだなということ。素敵な家庭に守られ、良き友人に恵まれ、至福の時に感謝しながら、無事、帰国の途につきました。

野副 信子（外英74期）

勤めていた英会話学校を辞めてしまふたった頃、友人の誘いもあってADB（アジア開発銀行）福岡総会のボランティアに参加しました。——ご存じの通りこの年次総会は各の大蔵大臣、中央銀行総裁、世界主要金融機関の代表が参加されるとあつて事前のオリエンテーションや研修も緊張するものがありました。——ボランティアが関わった部門は、歓迎イベント、セブション、文化行事、同伴者ツアーリー等いろいろありました。私は文化行事の茶道の担当となりました。この行事には他に、生け花、書道、着物着付けなどがあり、参加者に実際に体験して戴くものでした。シーホークホテル内にある茶室での催しで、待合室、露敬服している私です。

宮崎 朝子（児教49期）

ゆりの会委員になつて五年。部外者の時は「インテリ有閑夫人の集まりか」とも見たりしましたが、メンバーの一員になつて目が開かれました。その年代は孫がいる方から、中高生のお母様、また私のような戦中戦後派までいて面白いのです。

大学での専攻学科も、ユニーク人材の仏文科から、商経のガツチリ屋、シヤープなセンスの方が多い英専、英文科、気づかい抜群の児教出身など、年齢も学科もバラエティです。中には三面六臂の働きをする方もあり、女子同窓会育成のボランティアに徹しているゆりの会委員の面々に、今はひたすら敬服している私です。

女子寮

早良区西新の大学敷地内

幼稚園として使用して

いたものを、昭和二

十七年から女子寮と

して使うようなり

ました。（写真2）。

女子学生数の増加に

伴い、昭和三十九年

にこれを解体、跡地

に写真3で見る寮が建てられ、平成六年まで使用されました。

リート五階建）が、よいよ完成。四月の新年度から入寮生約八〇名を迎えてオープンしました。写真1で見るよう外観、内部施設ともにまるでホテルを思わせるような晴らしさ。個室（24室）、二人室（28室）には、エアコンも堪能されたひとときのようでした。私も事前にわかつ立の特訓が功を奏してかめつたに体験できない三日間のボランティアを想い出深いものとして過ごす事ができました。

宮崎より少し早く児童教育科生のための寮（「麦寮」）が鳥飼の地に建てられました。昭和二十四年に、米国バプテスト南部婦人連盟の寄附によるもので、建築費は三百万円だったと記録にあります（北棟）。その後三十九年に西棟を増築、六十二年に廃止されるとまで、多くの児童教育科生を担つてきました。

昭和二十四年に、米国バプテスト南部婦人連盟の寄附によるもので、建築費は三百万円だったと記録にあります（北棟）。その後三十九年に西棟を増築、六十二年に廃止されるとまで、多くの児童教育科生を担つてきました。

現在は汀寮に一

元化されていま

す。汀寮、一麦寮

二つの女子寮の変遷の中にも学院の長い歴史の一面を

見る思いがして感

慨深いものがあり

ます。

一麦寮（右側が北棟）

平成8年度収支報告

(平成8年4月1日~9年3月31日)

1. 収入の部

項目	収入額	備考
同窓会補助金	400,000	西南学院大学同窓会よりの補助金
講演会費	246,000	第11回秋のつどい 会費 165,000 お祝い金 81,000
ミニ講座費	19,000	
寄付金	60,000	西南ゆりの会会員の方々の 賛同金の一部
雑収入	4,081	普通預金利息その他
繰越金	9,805	前年度繰越金
収入の部合計	738,886	

2. 支出の部

項目	支出額	備考
講演会費	276,411	第11回秋のつどい 聖母会、料理、花その他の費用
講師謝礼	50,000	第11回秋のつどい 講師謝礼
ミニ講座費	34,420	ミニ講座 講師謝礼 飲食代金
慶弔及び 涉外費	90,314	他大学総会出席会費、 ご香供、祝花、祝金その他
通信費	114,410	秋の集い案内切手代金等
印刷費	127,127	会誌白ゆり及び案内状、封筒作成など
会議費	38,000	役員会会場費、事務所費
雑費	3,608	事務用品、ゴム印代等
繰越金	4,596	
支出の部合計	738,886	

平成8年度事業報告

(平成8年4月1日~9年3月31日)

☆西南学院大学同窓会総会(平成8年6月14日・金)

積極的に参加

☆西南ゆりの会総会(平成8年6月14日・金)

西南学院大学同窓会総会に合わせて行なう

☆第11回秋のつどい(平成8年11月9日・土)

・講演「男尊女卑から男尊女尊へ」

講師 シート本学院院長

・オルガン演奏 白川潔子氏

・懇親会

・会場 福岡中部教会

☆第20回ミニサロン

題「ランキン・チャペルの由来」

講師 八田正光本学教授

会場 シエ・フランス

☆広報紙「白ゆり」第4号発行

☆フィリピンの女学生に奨学金援助

(サラマッポの会)

☆河野勤氏への誕生祝(米寿)

☆役員会 月に一回

掲示板

法学部開設三十周年
記念行事のご案内阪神・淡路大震災支援CD
『三色スマイル』発売中

「法学部開設三十周年記念行事」を左記のように開催いたします。八月頃法学部卒業生全員に詳しいご案内をお送りする予定です。

I部 記念講演会

日時 平成九年十一月八日(土)

午後三時~五時

場所 ランキンチャペル

講師 川上宏二郎先生(学内講師)

別に上級講師の方を交渉中

II部 記念パーティー

日時 平成九年十一月八日(土)

午後六時~

場所 シーホークホテル&リゾート

会費 八,〇〇円

問い合わせ先 西南学院大学企画調整課(高松)

TEL八三一三三七四

SEINANカードによる協力を

西南学院大学では、大手クレジット会社二社

(JCBと日本信販)と提携して大学独自のクレジットカード「SEINANカード」の発行を決定しました。募集対象者は同窓生、在学生の父

母 教職員。これは大学に支払われる手数料を

西南学院大学奨学金の財源に充当し、奨学制度

を拡充するための事業です。この「SEINAN

カード」には、従来のクレジットカード機能に

以下の大学の特典がプラスされます。①主な大

学行事の御案内 ②大学図書館の利用 ③大学

広報誌資料の割引 ④同窓生や在学生父母・母

ホル・旅館、レストラン、専門店などの優待

(割引など)サービス。同窓会員に対しても九

月下旬にカードの案内および入会申込書が送付

されます。会員諸姉妹には、ぜひご参加ください

るようお願いいたします。

問い合わせ先 西南学院大学広報課

連絡先: 楊書院(田村)

福岡市博多区上呉服町五-三

TEL〇九二一・二七一・五五八八

○5号をお届けします。いかがでしたか。
母校や同窓生の動向が十分に伝わったで
しょうか。お便りひろばへのコメントな
どお待ちしております。

女子同窓会とは別に西南大学同窓会賛助
金の依頼が、広報紙と共に郵送されてい
ると思いますが、学院同窓会の発展のた
めにこれにもよろしくご協力のほどお願
いします。

○毎回老化気味の脳みそにむち打つて知恵
を寄せ集め、皆でワイワイ力やガヤと世
間話もまじえてにぎやかに、編集会議は
進みます。まあなんと、オモシロイ。
のつどいの成功を祈りつつ、ゆりの会の
ますますのパワーアップをと張り切って
いる面々、次号もお楽しみに。(山崎)

六五〇人余の人命を奪い、四二万戸の世帯
に被害をもたらした阪神・淡路大震災の被害者
とともに続いている「被災」の現実を覚えていて
もらいたいとの願いをこめて、CD「三色スマ
イル」が作られ七月十日発売されました。収益のす
べてはハブテスト連盟震災基金となります。
作詩・作曲: うた:野中宏樹(大阪・平野教会牧
師) / 定価: 一,〇〇円(税込・送料は一枚九
〇円) / 申込先: 左記へ電話かFAXで
〒六六三 西宮市浜甲子園三丁目二三
日本ハブテスト連盟浜甲子園教会

電 FAX〇七九八・四一・五三〇〇

編集後記